

虹色デイズ

3年1組学級通信

6月17日号

担任 牧野 恭宏

金子 智洋



発言がたくさんできる 学級にするために！

- いいなと思う意見があったらささやかに拍手をする。
- みんなが発言をしやすい雰囲気をつくるのが大切。意見を言う人に顔や体を向けて聞く姿勢をつくる。
- チャレンジしてみることを大切にする。

先週の金曜日の学級会で出た意見です。発言がふえることで、「考えの幅が広がる」「違う視点から考えられるようになる」「発言が苦手な人も発言しやすくなる」「話し合いが活発になり、より深められる」など、その価値について全員が考えを持っていました。そして、「発言しやすい環境を作るためにはどうしたらいいのか」考える中で上のような提案がありました。とても前向きな話し合いが行われたことがとてもすばらしいと思います。



今日のわんこ



(杉浦家のランです！)

それぞれの思い！ ふれあいノートから

- 今日は社会が2時間ありました。5時間目の社会は発言ができたけど、7時間目の社会は体育のあとだったのですごい疲れました。今日は1回しか発言できなかったので明日はもっと発言できたらいいなと思いました。
- 今日は、いつも以上に発言ができたと思います。特に社会で発言ができました。毎日続けられるようにしたいです。
- 今日は社会貢献に関わっているものを探しました。自分で見つけるのは難しいけど、他の人の意見が聞けて、視野が広がりました。

月曜日のふれあいノートの記述です。学級での話し合いからがんばろうという気持ちを行動にすることができている仲間がいます。まず、チャレンジしてみるという気持ちを大切に全員で発言しやすい環境をつくっていきましょう！

